

## 令和6年度第1回学校運営協議会 議事録

- 1 日 時 令和6年6月8日(土) 9時~11時
- 2 場 所 静岡西高等学校 校長室
- 3 出席者
  - (1)運営協議会委員(敬称略、50音順)  
久保田潤、齋藤剛、鳥羽美紀子、笛木茂雄、増田育子、谷津好雄
  - (2)教職員  
松場勉(校長)、鈴木邦浩(副校長)、坂口卓也(教頭)、西尾雅子(事務長)、園明子(教務課長)、藤岡巧(生徒指導課長代理)、岡本研(進路指導課長)、前田悠(養護教諭)、寺下貴子(相談室長)、判野徹(総務課長/スポーツコース長)、矢崎加奈(みらい探究コース長)
- 4 内 容
  - (1)校長あいさつ
  - (2)自己紹介
  - (3)コンプライアンス委員会より(副校長・教育相談室長・養護教諭)
    - ・年間計画に基づき不祥事根絶の取り組みを実施。生徒との連絡手段や面談等の実施方法について共通ルールを策定している。
    - ・保健室利用について、例年6月に増加する傾向があるため丁寧に対応していく。
  - (4)令和5年度「学校関係者評価」の報告(教務課長・生徒課長・進路課長)
  - (5)任命状の交付
  - (6)会長、副会長の選出
    - ・会長に鳥羽美紀子氏、副会長に谷津好雄氏を選出
  - (7)令和6年度「学校経営計画」の紹介(校長)
    - ・委員の承認
  - (8)各委員より 感想、御意見
    - ・子どもの成長のためには、地域・家庭・学校がそれぞれの役割を果たすことが重要。情報は分かりやすく発信する必要がある。
    - ・高校生活は、生徒自身はもちろん、保護者にも豊かな経験となる。
    - ・地域で活躍しているOBがたくさんいる。生徒に向けて話をする機会が持てると良い。
  - (9)その他 ①事務室より ②(今後の予定)第2回 11月19日(火) 第3回 2月19日(水)
- 5 配布資料
  - (1)令和6年度不祥事根絶取組計画
  - (2)教職員の生徒指導に係る共通ルール
  - (3)教育相談体制
  - (4)令和6年4月、5月の保健室利用状況
  - (5)令和5年度学校経営報告書(自己評価)及び令和5年度学校関係者評価実施報告書(まとめ用)
  - (6)令和6年度学校経営計画書
  - (7)学校運営協議会(コミュニティ・スクール)委員に係る所得税等の取扱いについて
  - (8)静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則(抄)
  - (9)令和6年度部活動加入状況及び令和5年度部活動成績一覧表
  - (10)令和5年度卒業第45期生進路決定状況一覧

## 令和6年度第2回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和6年11月19日(火) 午後1時～午後3時30分

2 場 所 静岡西高等学校 校長室

3 出席者

(1)運営協議会委員(敬称略、50音順)

久保田潤、齋藤剛、鳥羽美紀子、増田育子、谷津好雄

(2)教職員

松場勉(校長)、坂口卓也(教頭)、西尾雅子(事務長)、園明子(教務主任)、  
齋藤愛(生徒指導主事)、岡本研(進路指導主事)、前田悠(養護教諭)、  
判野徹(総務主任/スポーツコース長)

4 内 容

(1) 会長あいさつ

(2) 校長あいさつ

(3) 授業見学(5限)

(4) 令和7年度「学校経営計画」の策定に向けて(校長)

- ・資料に基づき、生徒定員の減及び学校裁量枠による選抜割合変更の説明
- ・令和7年度「学校経営計画」案を示し、次回学校運営協議会で意見聴取予定

(5) 各委員より 感想、御意見

- ・これからの高等学校教育では「何を教え、どう育てたいのか」が重要である。学校生活が生徒自身の得意なことを見つけられる場であってほしい。そのためには学校経営目標の成果目標にも挙げられている、「よく褒めよく励まし」が教職員に求められる。
- ・これまでの一斉授業ではない対話を通じた学びを目の当たりにし、自分も授業に参加したくなった。少人数教育の良さを実感した。
- ・スポーツコースでは、スポーツが得意な生徒だけでなく、スポーツマネジメントやスポーツ科学に興味がある生徒の活躍の場や進路先があると良い。
- ・保護者から「子どもを西高に入学させて良かった」という話を度々聞く。活気がある学校であり、あいさつが皆きちんとできる。西高のよさをもっと広めたい。
- ・防災訓練への協力や、敬老会での吹奏楽部の演奏など、地区と学校のつながりが持てている。
- ・一般社会において若者の精神疾患発症を深刻な問題ととらえている。本校でのメンタル不調での保健室来室者数は時期により波があると思うが、引き続き丁寧な対応をお願いしたい。

(6) その他 ①(今後の予定) 第3回 2月19日(水) 14:30 開始予定

5 配布資料

(1) 令和7年度学校経営計画(案)

(2) 【重要】裁量枠選抜割合等の変更

(3) 静岡西高校魅力発見マガジン「Nnavi! Vol.14 2024. October」

## 令和6年度第3回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和7年2月19日(水) 午後1時～午後3時

2 場 所 静岡西高等学校 校長室

3 出席者

(1)運営協議会委員(敬称略、50音順)

齋藤剛、鳥羽美紀子、笛木茂雄、増田育子、谷津好雄

(2)教職員

松場勉(校長)、鈴木邦浩(副校長)、坂口卓也(教頭)、西尾雅子(事務長)、園明子(教務主任)、齋藤愛(生徒指導主事)、岡本研(進路指導主事)、前田悠(養護教諭)、寺下貴子(相談室長)、判野徹(総務主任/スポーツコース長)、矢崎加奈(みらい探究コース長)

4 内 容

(1) 校長あいさつ

(2) コンプライアンス委員会より(副校長・教育相談室長・養護教諭)

・令和6年度コンプライアンス研修の内容を報告。年間計画の研修に加え、重点に特化した資料を作成して研修を実施し、自身の言動を振り返る機会とした。

・保健室利用について、「悩みごと」での相談は4月が最も多かった。今後も、担任や部活動顧問、スクールカウンセラーと連携して対応していきたい。

(3) 令和6年度「学校関係者評価」の報告(各課長、コース長)

(4) 各委員より 御意見、感想

・自己評価の全体の印象として、教職員の丁寧な指導・支援が感じられ、生徒が安心して学校生活を送っている雰囲気を感じることができる。教職員の働き方改革は重要な視点だが、「働きがい」を大切にしてほしい。

・子どもの自尊感情を高めるためには、学校と家庭が協力する必要があるが、役割分担を明確にしておきたい。家庭には「子どもをほめてください」等具体的にお願いすると良い。

・子どもの成長に寄り添う姿勢が大切だが、いつか手放さなければならない。そのさじ加減が難しく、「大人になりきれていない成人」も多くいる。

・18歳までに身に付けておくべきことを確実に身に付けさせたい。自分の意見がない、見通しを立てられない者が多くなったと感じる。

・あいさつは、コミュニケーションのきっかけとなるものである。

・自転車ヘルメットの着用者が少ない。交通マナーについては、継続的指導をお願いしたい。

・学校の活動状況を周知するためには、SNS等を活用した情報発信することが重要。

(6) その他 ①(今後の予定)令和7年度第1回日時調整中

5 配布資料

(1) 令和6年度コンプライアンス委員会報告

(2) 教育相談体制

(3) 保健室の相談者利用状況

(4) 令和6年度学校経営報告書(自己評価)